

連携促進

熊本高専と企業、地域との連携を促進する「熊本高専地域連携振興会」の設立総会が19日、熊本市中央区のホテル熊本ニースカイであり、会長に加藤友信・テレビ熊本副社長を選んだ。

熊本高専は2009年、八代高専（八代市、現八代キャンパス）と熊本電波高専（合志市、現熊本キャンパス）が統合して誕生。来年で10周年となるのを機に、熊本キャンパスのみと連携してきた振興

高専と企業、地域の新組織

組織から、八代キャンパスも含んだ新組織に衣替えした。

新組織には県内企業や八代、合志の両市などの83団体と個人31人が参加。会員企業と教員との共同研究を進め、学生や卒業生の就職につなげる企業との交流の場づくりなどに力を入れる。プログラミング教育など小中学校教育への協力、まちづくり活動への参加なども活性化させる。

加藤会長は「企業と高専の結び付きを強め、地域社会の発展に向けて活動していきたい」とあいさつした。

（平井智子）



会員企業の代表ら約60人が参加して開かれた熊本高専地域連携振興会の設立総会
19日、熊本市中央区